



大きくなったら何になる？ — 保育所で番組収録 —

2月6日(月)、志賀保育所(松原千代子園長)で、ZTVの番組「大きくなったら何になる？」が収録されました。

収録では、年長の園児31人が、元気よく「ドキドキドン！一年生」の歌を歌った後、大きくなったら何になりたいかをカメラの前で発表。

「サッカーが大好きだから、サッカー選手になりたい！」
「おもちゃ屋さんになって、色々なおもちゃを売りたい！」
と、将来の夢を元気よく発表していました。



町記録を更新！ — 市町村対抗ジュニア駅伝 —

2月19日(日)、第16回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝大会が、紀三井寺公園陸上競技場から県庁前までの10区間21.1キロのコースで開催されました。北山村を除く県下29市町から46チーム(オープン参加17チーム含む)が出場し、熱いレースを展開しました。

「昨年はインフルエンザで走れなかったもので、その悔しさを胸に、みんなを引っ張る走りをしたい」と語っていた、キャプテンの湯川圭祐君(日高高校附属中3年)が、第1区を有言実行の走りで行間10位と快走。第2区以降の選手も、日高町の誇りを胸にタスキをつなぎ、1時間14分34秒・16位と、過去最高順位タイ記録でゴール。日頃の練習の成果を存分に発揮し、2大会ぶりに記録を9秒更新することが出来ました。

この結果に辻村昌宏監督は「走ってくれた選手だけでなく、一緒に練習してきた仲間や協力してくれた保護者のみなさん、日高町チーム全てが一丸となって走り切ったおかげです」と話してくれました。

日高町チームは、県民文化会館大ホールで行われた表彰式で市町村新記録賞を受賞、選手たちはみんなの力で手にした賞状を手に、来年の更なる飛躍を胸に誓い、ガッツポーズで記念撮影しました。

応援に駆けつけていただいたみなさま、ご声援ありがとうございました。

【撮影協力】和歌山市、紀の川市、海南市、有田市、御坊市、田辺市、岩出市、紀美野町、高野町、白浜町、上富田町、和歌山県の各広報担当者のみなさん



(上段左から)

1区・湯川選手
(日高高校附属中3年)

2区・初井選手
(日高中1年)

3区・原選手
(志賀小5年)

4区・小宮選手
(日高高校附属中3年)

5区・岡野選手
(日高中2年)

(下段左から)

6区・松本選手
(内原小5年)

7区・小川選手
(志賀小6年)

8区・武内選手
(日高中2年)

9区・舛田選手
(志賀小6年)

10区・萩平選手
(日高中2年)



【日高町選手団】(敬称略)

(監督) 辻村昌宏 (コーチ) 川瀬卓兒、白井信吾 (サブコーチ) 鈴木健斗、森澤清太、井戸理恵

(選手) ・中学生 岩崎沙紀、岡野隼汰、小宮詩乃、武内優希、立花幸士朗、萩平隆也、初井優奈、濱口陸、本間愛子、湯川圭祐

・小学生 小川壱紗、北川智也、小出樹季、小宮泰誠、白井誉、萩平奈緒、原星空、舛田陸人、松本舞、丸山さくら

おめでとうございます!